



高額医療・高額介護合算療養費制度の申請について

高額医療・高額介護合算療養費制度とは、医療保険と介護保険の自己負担額を合算し、世帯の限度額(年単位)を超えた金額が支給される制度です。

■計算期間 令和4年8月～令和5年7月

■支給対象となる世帯

医療保険と介護保険の両方に自己負担額があり、世帯の限度額を超えた金額が500円より大きくなる世帯 ※計算期間内に亡くなった人の代理申請もできます。

■合算される医療保険

介護保険を利用した人と同じ医療保険

※異なる医療保険の場合は合算されません。

■計算されない経費

①入院・入所時の食費・部屋代・日常生活品費

②介護保険での福祉用具購入費・住宅改修費

③要介護状態区別の支給限度額を超えて

介護サービスを利用したときの自己負担額

④70歳未満の人の医療費のうち、入院・外来・調剤

それぞれ21,000円未満(月単位)の自己負担額

■申請窓口 介護保険を利用した人が7月31日に加入

している医療保険の窓口

■申請に関するお問い合わせ先

加入している医療保険	申請に関すること
国民健康保険 問 保険介護課 国保年金係 ☎63-1327	対象世帯には申請通知を送りますので、内容に従って申請してください。
後期高齢者医療保険 問 保険介護課 高齢者医療係 ☎63-1420	
その他の医療保険 各医療保険の窓口にお問い合わせください。	各医療保険窓口での申請には「介護保険自己負担額証明書」を添える必要があります。介護保険係で証明書の交付申請をしてください。 介護保険自己負担額証明について 問 保険介護課 介護保険係 ☎63-1418
介護保険自己負担額証明について 問 保険介護課 介護保険係 ☎63-1418	

介護保険高額介護(介護予防)サービス費の申請

介護保険高額介護(介護予防)サービス費とは、介護サービスを利用して支払った自己負担額のうち個人の限度額(月単位)を超えた金額が支給される制度です。介護保険要介護認定の結果通知を送るときに、申請のお知らせ(ピンク色)を同封しています。申請をしていない人は早めに申請してください。

■申請時に必要なもの 預貯金通帳・介護保険の被保険者証

問 保険介護課 介護保険係 ☎63-1418



からだ元気教室(通所型サービスC)に通ってみませんか?

からだ元気教室は、体力が少し落ちてきたなと感じている人や、生活の苦手が少し出てきたと感じている人に向けた教室です。もう一度自信を持って、自分がやりたいことをやる力を取り戻すための介護予防プログラムを提供しています。

時 毎週火曜・金曜の週2回 10時～12時

(利用期間 3カ月間)

場 ゆめタウンシティモール2階 シティホール(送迎あり)

※シティホールが使用できないときは、市内の地域産業交流支援館などで行います。

対 ①65歳～84歳までの市民

②事業対象者や要介護認定を受けた要支援1か要支援2の該当者

料 月2,000円 ※月初めに徴収します。

持 タオル・飲み物・筆記具・参加費(月初めのみ)

申 利用希望者は事前に体の状態を確認する必要があるため、介護保険係の窓口か、ゆめタウンシティモールで毎月開催している介護予防相談会にお越しください。

問 保険介護課 地域包括支援センター ☎63-1177

有明医療センター

市民を愛する 市民に愛される 病院へ

Ariake Medical Center

新年のごあいさつ

病院事業管理者

おおしま ひさみ
大嶋 壽海

明けましておめでとうございます

ます。昨年まで長年皆さまに市民病院を利用していただき、誠にありがとうございました。新しい建屋が完成し、10月1日に開院いたしました。これを機に、名称を「荒尾市立有明医療センター」と変更をいたしました。新病院を末永くよろしくお願いいたします。

本院は荒尾市唯一の急性期病院で、病院理念を「地域住民の健康の維持・増進に努め、患者中心の安全で質の高い医療の提供を目指します」としております。ベッド数は274床、地上5階・地下1階の建屋で、屋上にはヘリポートを整備しています。柱

は鉄筋コンクリート、梁は鉄骨造りのハイブリット構造で、免震装置が支えています。

■新病院の特徴

① 一般病棟の完全個室化

② 外来診療が基本的に二階で完結できるワンフロア外来の実現

③ 救急部門の集約化

放射線部門と内視鏡室が隣接、HCUや手術室・LDRが専用エレベーターで直結

④ 感染対策の充実

完全個室と多数の陰圧室やヘパフィルターを設置

⑤ 災害拠点病院としての構造や装置

高台にあり、免震構造、優れた自家発電装置やヘリポート

県北唯一の国指定「地域がん診療連携拠点病院」を始め、県からは「脳卒中急性期拠点病院」「急性心筋梗塞急性期拠点病院」などの指定を受けております。県北

の医療の拠点として地域完結型医療を目指し日夜努力しています。現在、13人の若き研修医が、「いい医者」を目指し多くの研修医生活を送っております。

今年も「いい病院づくり」を目指し、救急医療・がん診療・外傷診療・生活習慣病・高齢者医療・予防医療など地域に密着した医療を提供していきます。

今年も「いい病院づくり」を目指し、救急医療・がん診療・外傷診療・生活習慣病・高齢者医療・予防医療など地域に密着した医療を提供していきます。

